

休校中でも・・・学校のために！

約3か月の休校期間を、ステイホームで不安と心配の多い中、各家庭では、様々な工夫をして過ごされたことと思います。6月1日からは段階的に小・中学校が再開しました。ひとえに学校職員の方々の徹底した準備と環境づくりのおかげであることに、あらためて感謝いたします。

「5月、校内の畑にマルチや、きゅうりのネットを張ってもらいました。」



「4月、各地区の登下校パトロール」



「5月、更生保護女性会の皆様が小学校の花壇をきれいにしてくださいました。」



- ★ 小野地区区長会の皆様
- ★ 民生委員・児童委員小野地区協議会の皆様
- ★ 更生保護女性会小野支部の皆様



6月22日(月)より上記の地域の方々が毎日学校内の消毒清掃作業に来てくださっています。

すべての教室の机と椅子、照明のスイッチ、階段の手すり、玄関、水道など児童・生徒がよく触るところを手際よく消毒していただきます。一日の授業が終了した放課後の時間帯に来ていただき、校舎に入る際には非接触体温計による検温・手指消毒・マスク及び手袋着用にて子供と接触しない時間帯と場所で作業していただいております。

こうして学校と地域がつながり、協力してくださるおかげで、子どもたちは安心して通うことができます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。いつも子どもたちを支えていただきありがとうございます。(コーディネーター・高見純子)



「6/22から毎日、小・中学校の校内の消毒・清掃に来ていただいています。」

小学校では2年生の授業で使用する畑の整備をしてもらいました。職員玄関近くの花壇には、花を植え、その後のお世話にも来ていただいております。

休校期間中はボランティアに関する情報をお伝えできずにおりました。『何か、できることはないだろうか。学校はどうなっているのか。』とご心配されていた方も多いと思います。

今後の状況によりますが、授業やクラブ活動、読み聞かせなどのボランティア活動は、学校と相談しながら、感染症に配慮した段階的な再開を予定しています。再開までは、このおのハンモックだよりを通してつながりをもっていきたいです。

本格的なボランティア活動ができる日まで、ぜひ心を寄せてお待ちください。(コーディネーター・小暮英美)

